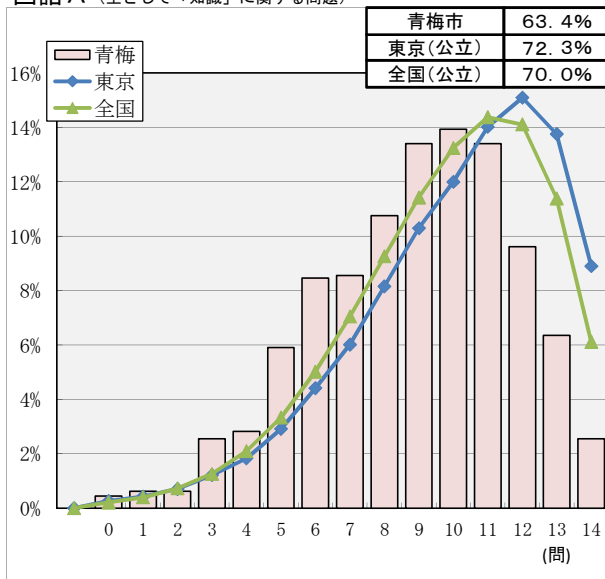


# 平成27年度「全国学力・学習状況調査」教科別正答数分布(小学校)

平成27年9月 青梅市教育委員会

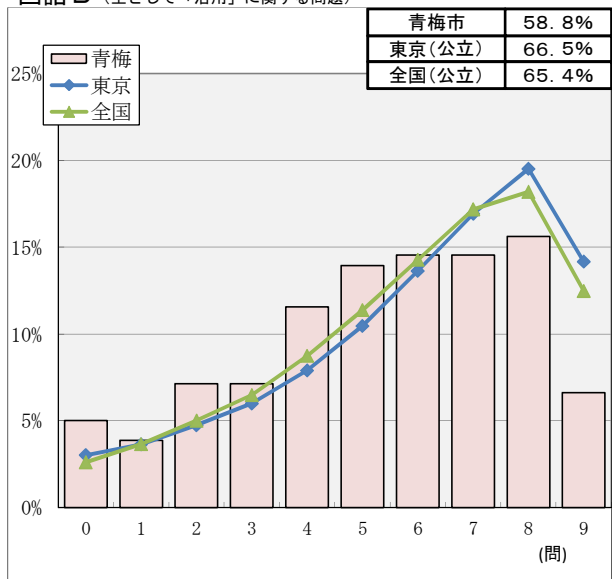
国語A (主として「知識」に関する問題)

平均正答率



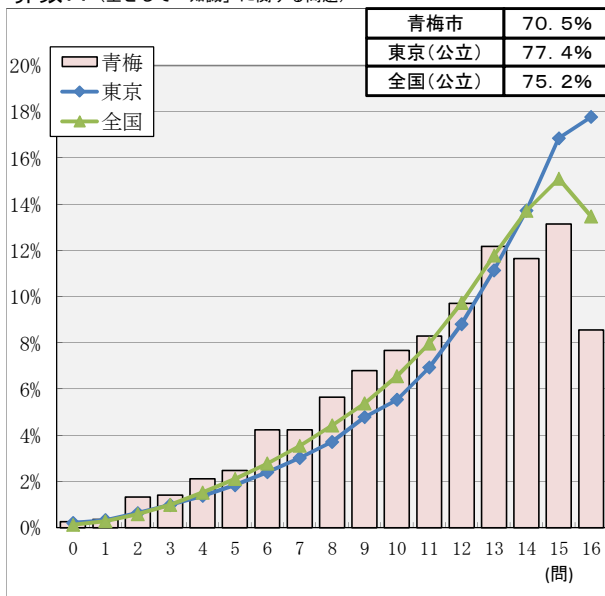
国語B (主として「活用」に関する問題)

平均正答率



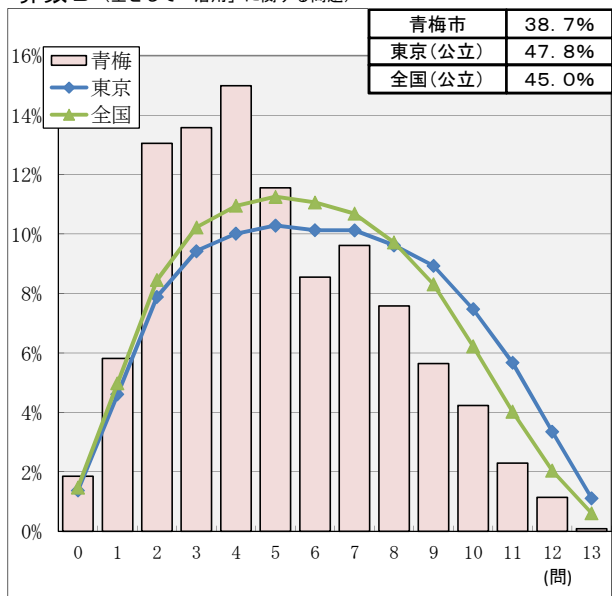
算数A (主として「知識」に関する問題)

平均正答率



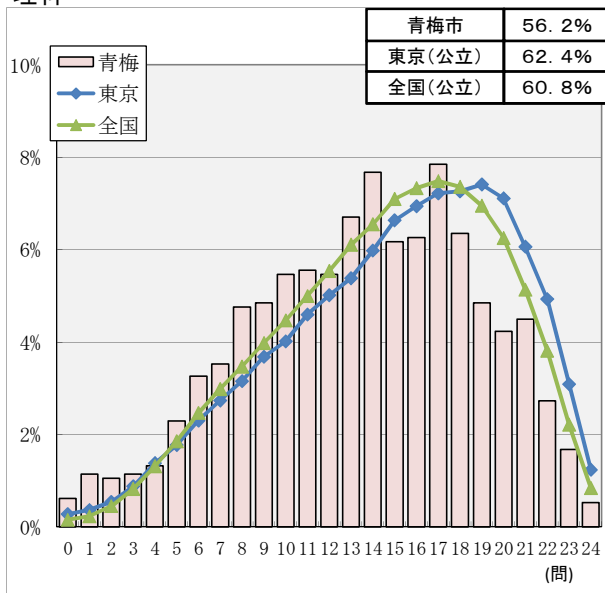
算数B (主として「活用」に関する問題)

平均正答率



理科 (主として「知識」に関する問題と「活用」に関する問題を一体的に出題)

平均正答率



## <結果の概要>

○ 国語Aにおいて、全国平均正答率を6.6ポイント下回っており、国語Bにおいて、6.6ポイント下回っている。

○ 算数Aにおいて、全国平均正答率を4.7ポイント下回っており、算数Bにおいて、6.3ポイント下回っている。

○ 理科において、全国平均正答率を4.6ポイント下回っている。

## <改善策>

○ 学力向上推進委員会において、調査結果の分析を行い、授業改善を図っていく。

○ 青梅サタデースクールを拡大し、基礎・基本の定着を図っていく。

○ 学カステップアップ推進地域指定事業を活用し、放課後の補習学習を充実していく。

\* 棒グラフが青梅市、折れ線グラフが全国・東京都を示す。  
(縦軸：人数の割合、横軸：正答数)